

みんなの らいふ

前橋市自立支援協議会広報

みんなのらいふ 第35号

発行日 令和6年5月15日

発行元：前橋市自立支援協議会

問い合わせ：前橋市障害福祉課 前橋市自立支援協議会

広報啓発部会 事務局

電話 027-220-5711

FAX 027-223-8856

URL https://www.city.maebashi.gunma.jp/kenko_fukushi/4/10/1/11867.html

【題字】三森 英範さん（ピアーズ利用者）

みんなのアーツ(作品紹介)



題字・作品を募集中

本紙に掲載する題字や作品（イラスト、挿絵等）を募集しています。あなたの作品で本紙に彩をそえていただけませんか。詳しくは事務局（連絡先は表紙に記載しております）へお気軽にお問い合わせください。

次回の作品応募締切日は6月28日（金）です。

【作　者】大熊 賢太さん

【作　品　名】ネイチャーフェアリー

（自然の妖精）

【作品説明】ガジュマルの木をモチーフにして、いろいろな動物や生物を織り交ぜて1つの作品にしてみました。



My らいふ

ろう卓球で活躍される
牧山 洋子さん



【プロフィール】

4歳のときに聴力を失う。中学に進学後卓球と出会い、今でも様々な大会に出場して卓球のスキルを磨き続けている。第7回アジア太平洋ろう者競技大会には日本代表として出場するなど、多くの功績を残している。

《出場経験のある主な大会》

アジア太平洋ろう者競技大会
全国ろうあ者卓球選手権大会
関東ろうあ者体育大会 など



【卓球を始めたきっかけ】

中学校は、両親の「耳が聞こえる人と同じような生活をして学んでほしい」という考え方から、ろう学校ではなく通常の学校に通いました。当初入部したいと思っていた部活は、ソフトボール部でした。しかし、声でコミュニケーションが取れないため、先生に簡単な部活に入ったほうがいいと勧められて卓球部に入ることになりました。そこから、卓球の楽しさに気づき、今でもやり続けています。

【一番記憶に残る試合は？】

4年に一度開催される、アジア太平洋ろう者競技大会です。2008年にクウェートで開催される大会に出場予定だった私は、とても一生懸命練習しました。しかし、現地の情勢が不安定なことから、大会自体が中止となってしまいました。当時はとても残念で悔しい気持ちでいっぱいでしたが、4年後に韓国で開催するこの大会に向けて、練習を積み重ねました。そして、無事に4年後大会に出場することができました。私はこの時初出場でしたが、他の選手は何度も出場している経験豊富な方々ばかりで、周りの人たちには負けるかもしれないと噂されました。その噂を打ち消すように必死に勝ち進み、結果ベスト8に入賞することができました。

【今後の目標は？】

今年の9月に群馬県で初めて全国ろうあ者体育大会が開催されるので、この大会で圧倒されることなく、いい成績を収めることが目標です！



【読者に一言！】

卓球は上手下手関係なく、誰でも楽しむことができ、そして生涯できるスポーツだと思います。卓球の楽しさをみんなに知ってほしいです。ぜひ始めてみてください！

また、卓球でなくても何事にもあきらめないで挑戦することが大事だと思います。難しく考えず、もう一度挑戦することを大切にしてください。どんなこともあきらめなければ道は開けます！！



「令和5年度前橋市自立支援協議会」の活動報告



前橋市自立支援協議会では、年間を通じて各種会議を開催し、障害福祉における地域課題の解決に向けて活動しています。今回は、令和5年4月から令和6年3月までの活動について、部会活動などを中心に報告します。

地域生活支援拠点整備部会

安心ネットまえばしにおける「相談機能」、「緊急時の受入れ・対応の機能」、「体験の機会・場の提供の機能」についての検証・検討及び課題についての協議を行いました。

相談機能については、事業開始時には想定していなかった世帯からの登録希望があったことが報告され、ワーキンググループにて現行の利用登録要件の見直しを行いました。

緊急時の受入れ・対応の機能については、どの時間帯においてもスムーズな初動対応が行われるよう、利用登録者ごとに打合せ会議を実施して個別緊急時対応シートを作成したことが報告され、課題や改善点について話し合いました。

体験の機会・場の提供の機能については、ワーキンググループにて登録事業者における体験利用の現状を共有しました。

就労支援部会

令和5年度は3つのワーキンググループ(WG)に分かれて活動を行いました。

就労支援広報WGでは、前橋商工会議所のメールマガジンに依頼し、障害者雇用に関する様々な情報発信を行いました。啓発ブース準備WGでは、過去の活動で作成したフローチャートを改良した「企業向け障害者雇用相談先みつけチャート」を作成し、前述のメールマガジンでの周知やハローワーク前橋主催セミナーでの配布を行いました。自立研究WGでは、障害者雇用の促進に必要な取組みを研究するため、実際に先進的な取組みをしている企業の視察を行いました。

こども部会

11月16日に市内児童発達支援事業所・放課後等児童デイサービス・保育園所・こども園・幼稚園等の職員へ向けて療育ネットワーク推進会議研修会を開催しました。4年振りとなる研修会は日本ダウン症協会群馬支部赤石相談員をお招きし、「ダウン症のある子どもの育ちと育て方」について講義をいただきました。参加者の方からは、ダウン症児を受け入れる際のポイントや、年齢に応じた悩みなど様々な質問が挙がり、具体例を交えて回答いただきました。今回は45名の参加があり、ダウン症児への理解を深めることができました。令和6年度も引き続き、研修会開催や、医療的ケア児支援のための連携推進会議の開催を予定しています。

手話施策検討部会

前年度に引き続き、「救急隊員向けの手話研修会」についての『手話教室ワーキンググループ』と『防災ワーキンググループ』を実施しました。

結果は以下のとおりです。

- ・救急隊員向けの手話研修会…研修タイトル「聴覚障害者への救急対応研修」を、①10/27②11/1③11/24④11/29の4日間実施した。県内初の取組みとして、前橋市オリジナルのコミュニケーションボードを作成し救急車へ積載した。

- ・防災ワーキンググループでは、前橋市総合防災訓練に聴覚障害者と手話通訳者が参加。地元住人と共に訓練を受け意見交換を行なった。また、それらの経験を活かし、次年度から聴覚障害者へ向けた防災マニュアルの作成を進める予定。

- ・災害に関する手話動画（地震編）を2月に公開。
- ・前橋国際大学と進めている手話動画（ショート動画）についてR5年度中に掲載予定。（今年度中には掲載予定）

地域移行・地域定着部会

精神障害のある方が地域の中で安心して暮らすためには、地域の理解と受け入れ態勢が重要です。今年度はグループホームや民生委員・児童委員など、支援者を対象とした研修会を複数回実施しました。支援の考え方やあり方などをまとめたハンドブックを作成したり、ピアソポーターにリカバリーストーリーを語ってもらったりするなど、支援力の向上と精神疾患・精神障害の正しい知識や理解を深める機会となりました。令和6年度も引き続き、同様の研修会ができるよう企画検討を進めてまいります。

広報啓発部会

広報紙「みんなのらいふ」の定期発行を行い、障害のある方の活動や本協議会の取り組み状況などの情報について、皆様にお届けしました。

また、4年ぶりに制限なしの通常開催で「第12回みんなのフェスタ」を総合福祉会館で行いました。ステージ発表や作品展示では日頃の活動の成果を発表、体験コーナーでは多くの方に参加をいただき、障害のある人も共に出会い、交流できる場として充実したイベントとなりました。



「令和6年度前橋市自立支援協議会」について

前橋市自立支援協議会では、「障害のある人が地域で普通に暮らせるまちづくり」を目指して、障害当事者団体や相談支援事業所、医療・保健関係者などが協議を行っています。

《組織図案》

全体会（年1～2回開催）

委託相談支援事業所やサービス事業所、医療・教育・就労などの関係機関が集まり、地域課題の共有や対策の協議を行います。

運営調整会議（毎月1回開催）

自立支援協議会会長、委託相談支援事業所、障害福祉課、保健予防課で協議会全体の運営状況を確認し、方向性を検討します。

定例会議（奇数月開催）

委託相談支援事業所や関係機関が集まり、相談事例の検討を行い、前橋市としての課題を分析します。

特定課題会議【専門部会】（毎月または随時開催）

自立支援協議会の委員や障害福祉課、保健予防課により、前橋市における分野別の課題について整理し、解決策を検討します。

地域生活支援拠点部会 就労支援部会

こども部会

療育ネットワーク推進会議
医療的ケア児等支援連携推進会議

手話施策検討部会 広報・啓発部会

地域移行・地域定着部会

精神障害者にも対応した地域包括ケア
システム構築推進のための協議の場

ワーキンググループ（随時開催）

部会で整理した課題について、具体的な解決策を専門的に検討します。

事業所紹介

令和5年度に開所した障害福祉サービス事業所（日中活動）を紹介します

| サービス種類 | 事業名【申請者】 | 所在地 | 電話番号 |
|------------|--|---------------------------------------|---------------|
| 生活介護 | くるみ 【社会福祉法人はーとわーく】 | 〒371-0823 前橋市川曲町17番地1 | 027-289-3514 |
| 生活介護 | 通所サービスnon 【合同会社エンレジエン】 | 〒371-0023 前橋市本町2-9-12 | 027-226-1913 |
| 就労移行支援 | チャレンジドジャパン前橋表町センター 【株式会社 チャレンジドジャパン】 | 〒371-0024 前橋市表町2-10-19 グラン前橋7階 | 027-212-2489 |
| 就労継続支援（A型） | CLOVERワークス 【株式会社CLOVERワークス】 | 〒371-0022 前橋市千代田町二丁目2番11 Gsレジデンス1階 | 027-212-0551 |
| 就労継続支援（B型） | CLOVERワークス 【株式会社CLOVERワークス】 | 〒371-0022 前橋市千代田町二丁目2番11 Gsレジデンス1階 | 027-212-0551 |
| 就労継続支援（B型） | カジュマル 【特定非営利活動法人カジュマル】 | 〒371-0235 前橋市滝窪町885-44 | 027-212-9444 |
| 就労継続支援（B型） | 多機能型事業所 自立訓練スタジオ前橋 【一般社団法人 ワークスタジオ群馬】 | 〒371-0812 前橋市広瀬町二丁目24-4 | 090-8517-6433 |
| 自立訓練（生活訓練） | 多機能型事業所 自立訓練スタジオ前橋 【一般社団法人 ワークスタジオ群馬】 | 〒371-0812 前橋市広瀬町二丁目24-4 | 090-8517-6433 |

編集後記

寒暖の差が激しかった冬を乗り越え、桜の花に癒され、若葉の眩い季節となりましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。今回掲載されたMyらしいふに、ろう卓球の「牧山洋子さん」の活躍が紹介されました。9月に全国ろうあ者体育大会が前橋市で競技開催予定です。市民の活躍は歓びと勇気を与えてくれます。障害のある人もない人も会場に足を運んで共に応援したいですね。楽しみにしています。（飯塚 敦子）

次回は令和6年9月1日に発行予定です